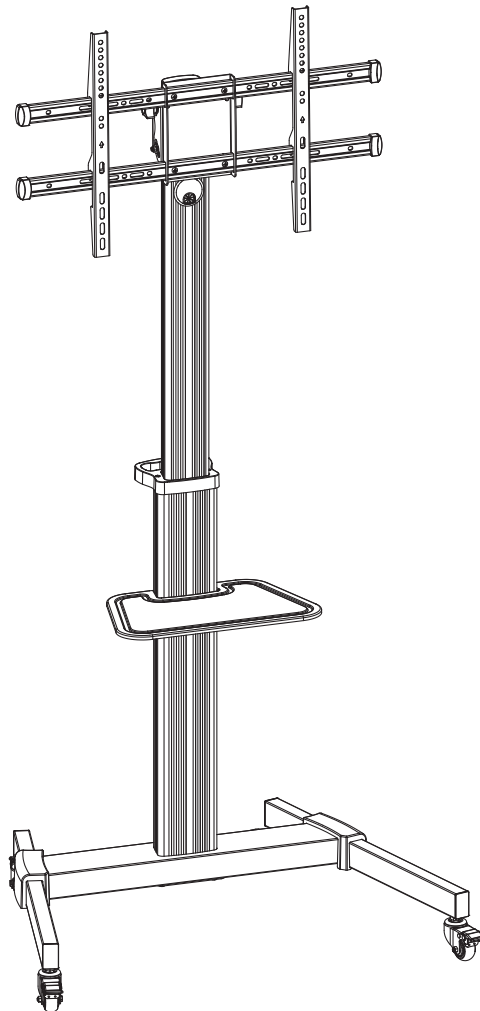


テレビスタンド 使用・取付け説明書

型番
『FST-AMX44』



この度は本商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
設置の前に本説明書をよくお読みのうえ正しく設置・使用してください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び、物的損害の発生が想定される内容を示しています。



禁止の行為である事を告げるものです。



行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

警告



本説明書を無視した組み立て設置や誤った組み立て設置、取付け不良、取付け強度不足、本来の目的外の利用及び、天災などによる事故や破損については、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。



テレビスタンド自体の不備や不具合にはご対応できますが、お客様の床構造・強度については当店では責任が持てない事をご了承ください。お客様ご自身で強度をご確認の上、自己責任にて設置をお願いします。



お客様による設置作業については弊社では一切保証できず、自己責任となります。



お客様ご自身で設置作業を行う際は十分注意し、自己責任で取付けを行ってください。少しでも不安のある場合は無理に取付けを行わず専門業者へ依頼してください。



必要な部品は本説明書通りの手順で全て確実に取付けてください。不備がある場合、転倒や落下により家屋の破損が発生する恐れがあります。



本製品に乗る、脚をかける、ぶら下がる、棚の上に乗る等の行為をすると転倒し怪我の原因となることがあります。



商品ごとに定められている許容重量以下のテレビのみをご使用ください。耐荷重以上の物を取付けると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがあります。



次の場所には、設置をしないでください。

- やわらかい床面、傾いた床面など不安定な場所
- 屋外や海岸、温泉に近い場所、温度・湿度の高い場所
- 動力用電源配線、空調機器、防磁型ではないスピーカーに近い場所
- 人がぶら下がったり、寄りかかったりするような場所
- ぐらつく、傾くなど不安定な場所
- 振動や衝撃が頻繁にあるような場所
- テレビの通気が悪い場所、通風を妨げるような場所
- 開閉するドアの近くなど、日常生活の行動に支障をきたす場所
- 常時人がいる場所の真上など万が一落下した場合に危険性が高まる場所
- その他設置する事で危険性が増す場所など

注意



取付けを行う前に、テレビが今回お買い上げのスタンドに取付けできるかを今一度確認してください。スタンドの組立を行った後に、テレビの取付けが出来ないと発覚しても弊社では一切の責任を負いかねます。何卒慎重にご確認ください。



テレビスタンドの種類やテレビの大きさによっては、重量がある場合がございます。基本的には2人以上で組立・設置作業を行ってください。



設置作業を行うにあたって、安全性を十分に考慮し、設置中の怪我や部屋及び家財に損傷を与える事のないようご注意ください。また、作業時は十分なスペースを確保してください。



設置場所が決定したら、キャスターのストッパーをかけ、しっかりと固定しスタンドが自走しないようにしてください。不意に動き出すと怪我の原因となることがあります。



移動する際に段差がある場合はテレビを本製品から降ろして移動させてください。

取付け設置時に必要な道具・工具は揃っていますか？

- プラスドライバー
- 滑り止め付きの軍手（怪我防止、落下防止に便利です）

取付けを始める前にもう一度チェック！

- 付属部品は揃っているか、取付けに足りない部品は無いか。
- スタンドに不備はないかどうか、破損などの不良部品・不良箇所は無いかどうか。
- テレビの適合をもう一度確認してください。
テレビ側ブラケットを実際にテレビ背面のネジ穴に合わせてみましょう。

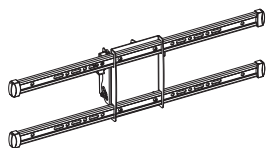
付属ネジに関して

- テレビ側のネジは、多くのテレビを取付け可能にする為に数種類の径の太さで一般的な長さのものを付属しています。ただし、どうしてもそれらのネジで合わないテレビもある事から、そのような場合はお客様にてホームセンターなどで適切なネジをご用意ください。

付属の部品一覧

※金具・部品の仕様や形状は実際とは多少異なる場合がございます。

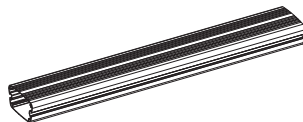
テレビスタンド本体・組み立てに使用する部品



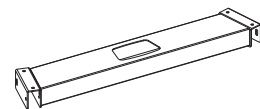
A. テレビ側プレート
…1個



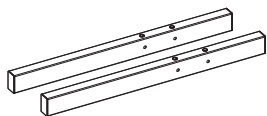
B. 支柱 (上)
…1個



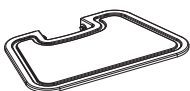
C. 支柱 (下)
…1個



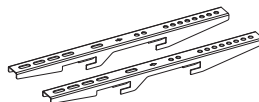
D. 土台 (中央)
…1個



E. 土台 (左右)
…2個



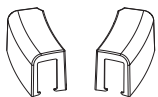
F. 棚板…1個



G. ブラケット…2個



H. 支柱用化粧カバー
…1個



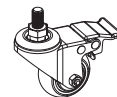
I. 土台用化粧カバー
…左右各1個



J. 土台 / 支柱固定用
プレート…1個



K. 移動用取っ手…1個



L. キャスター…4個



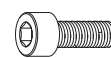
M. 配線用キャップ…1個



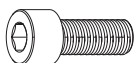
N. M6x8 ボルト…2本
(テレビ向き固定用)



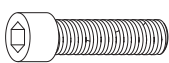
O. M6x12 ボルト…4本
(ブラケット固定用)



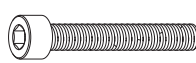
P. M6x16 ボルト…4本
(土台固定用)



Q. M8x20 ボルト…4本
(支柱固定用)



R. M8x30 ボルト…4本
(土台 / 支柱固定用)



S. M6x40 ボルト…4本
(土台固定用)

テレビを取付ける際に使用する部品



M-A. M4x14 ボルト
…4本



M-B. M5x14 ボルト
…4本



M-C. M6x14 ボルト
…4本



M-D. M8x16 ボルト
…4本



M-E. M4x30 ボルト
…4本



M-F. M5x30 ボルト
…4本



M-G. M6x30 ボルト
…4本



M-H. M8x35 ボルト
…4本



M-I. M4 / M5
ワッシャー…4個



M-J. M6 / M8
ワッシャー…4個



M-K. スペーサー小
(10mm)…4個



M-L. スペーサー大
(20mm)…4個

※多くのテレビに合う一般的な長さのネジが付属しています。万が一付属のネジで合わない場合は、別途ホームセンター等で適切なネジ類をご用意ください。

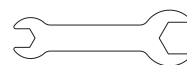
工具



T. 5mm 六角レンチ…1個



U. 6mm 六角レンチ…1個



V. 両口スパナ (14/17mm)
…1個

Step 1. ブラケットを取付ける前に

- 【1. 取付けを行う前に、テレビが今回お買い上げのテレビスタンドに取付けできるかを今一度確認してください。】
- 【2. テレビの据え置きスタンドや電源ケーブル等の配線を全て外してください】

Step 2 - ①. ブラケットの取付け ～テレビ背面がフラットの場合～

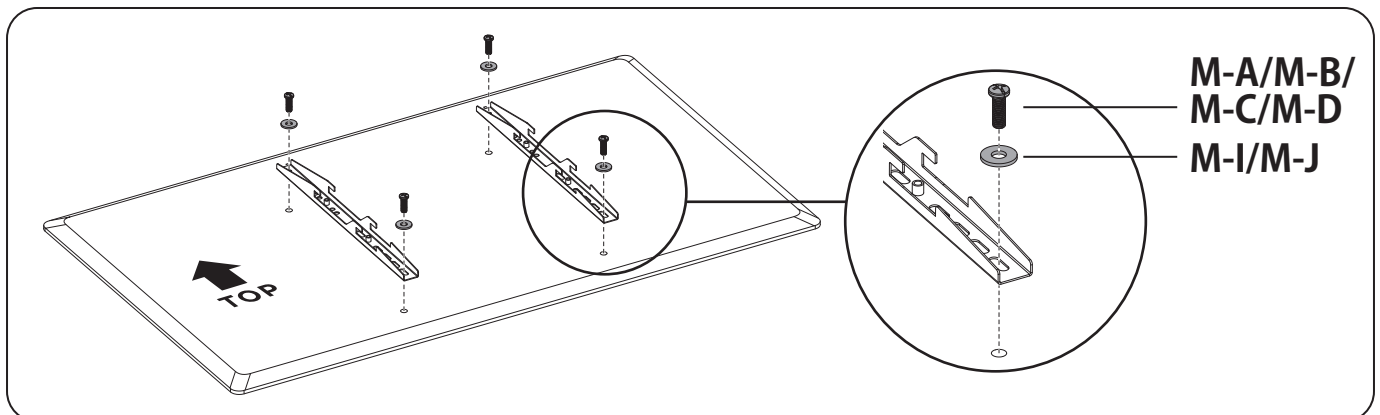
テレビの背面がフラットで干渉する様な箇所がない場合

【1. テレビ背面にブラケットを取付ける】

下図を参考に、テレビ背面に開いている金具取付けネジ穴に▼ブラケット (G) を▼ワッシャー (M-I/M-J)、▼ボルト (M-A/M-B/M-C/M-D) を使って取付けます。[→Step3 へ進む]

ポイント

- ボルトはテレビ背面に開いているネジ穴の大きさに合ったものを選んで取付けてください。**付属ネジの全ては使用しません。**
- ブラケットの矢印上方向が上になる向きに取付けてください。また、2つのブラケットが平行になるように取付けてください。左右とも取付ける穴の位置は同じにしてください。

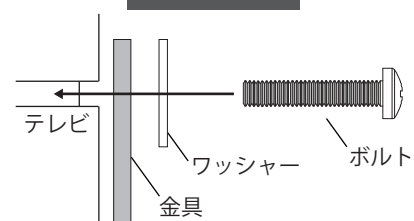


! 注意

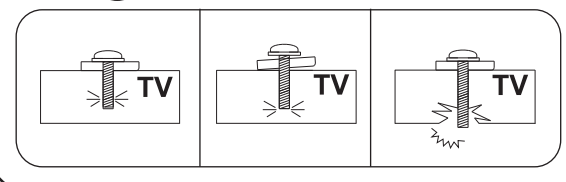


付属しているボルト類は基本的なものになります。取付けのテレビネジ穴の径や深さに合わない場合は別途適切なボルトをご用意の上お取付けください。無理に取付けを行うと、テレビの破損や落下の危険があるので絶対に行わないでください。

取付け順序



最適なサイズのボルトを使用



テレビの背面に段差がある場合や配線が干渉する場合

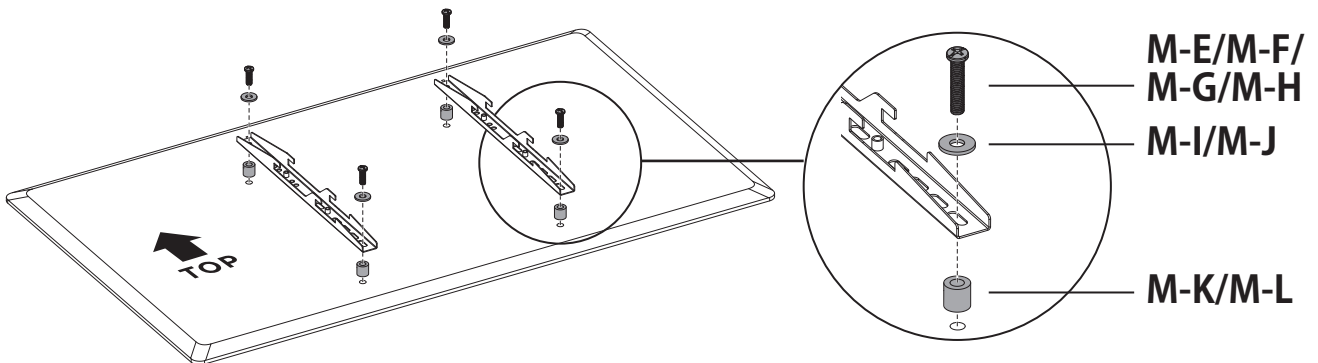
【1. テレビ背面にブラケットを取付ける】

テレビに段差がある場合やテレビ側ブラケット取付け時に配線等に干渉する場合は、▼**スペーサー**を使用して取付けます。下図を参考に、テレビ背面に開いている金具取付けネジ穴に▼**ブラケット** (G) を▼**スペーサー** (M-K/M-L)、▼**ワッシャー** (M-I/M-J)、▼**ボルト** (M-E/M-F/M-G/M-H) を使って取付けます。[→Step3 へ進む]

ポイント

- ボルトはテレビ背面に開いているネジ穴の大きさに合ったものを選んで取付けてください。**付属のネジ類の全ては使用しません。**
- スペーサーは段差の高さに合ったものを選んで取付けてください。
- ブラケットの矢印上方向が上になる向きに取付けてください。また、2つのブラケットが平行になるように取付けてください。左右とも取付ける穴の位置は同じにしてください。

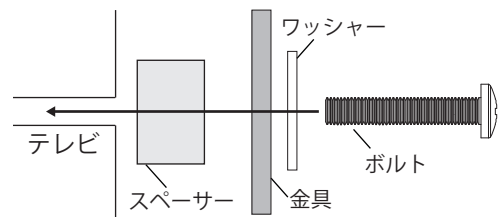
段差の高さに合わせて、スペーサー (M-K/M-L) を選んで使用してください。



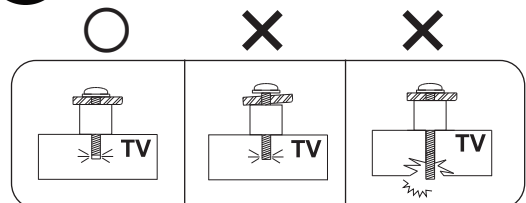
! 注意

- !** 付属しているボルト類は基本的なものになります。取付けのテレビネジ穴の径や深さに合わない場合は、別途適切なボルトをご用意の上お取付けください。
- !** スペーサーを使用しても干渉してしまう場合は、無理に取付けを行わないでください。
- !** 無理に取付けを行うとテレビの破損や落下の危険があるので絶対に行わないでください。

取付け順序



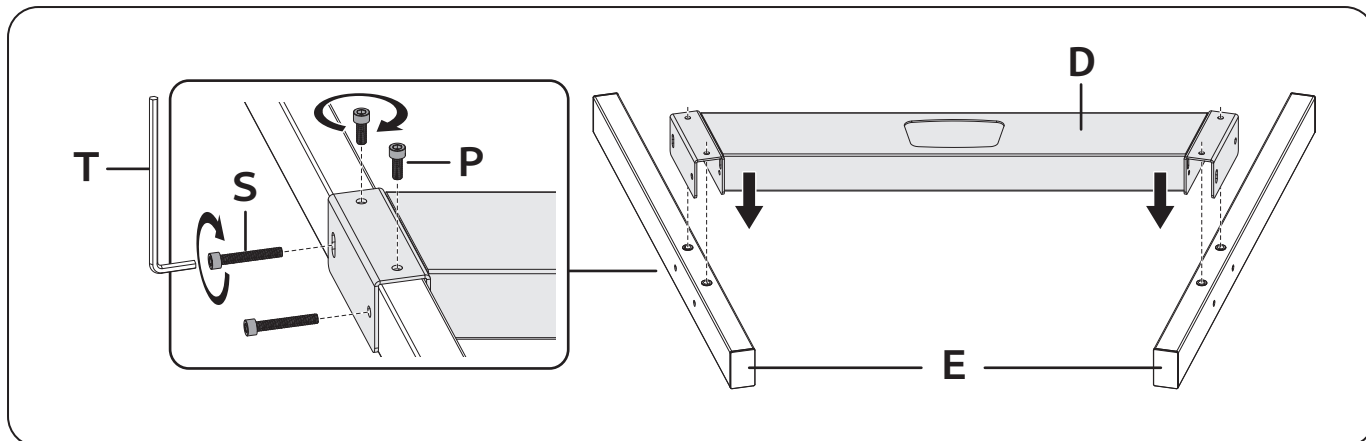
! 最適なサイズのボルトを使用



Step 3. テレビスタンド本体の組立て

【1. 土台を組立てる】

- 下図を参考に、▼土台(中央)(D)を▼土台(左右)(E)にはめ込み、上部から▼M6 x 16 ボルト (P)、側部から▼M6 x 40 ボルト (S) を▼5mm 六角レンチ (T) で取付けて固定します。

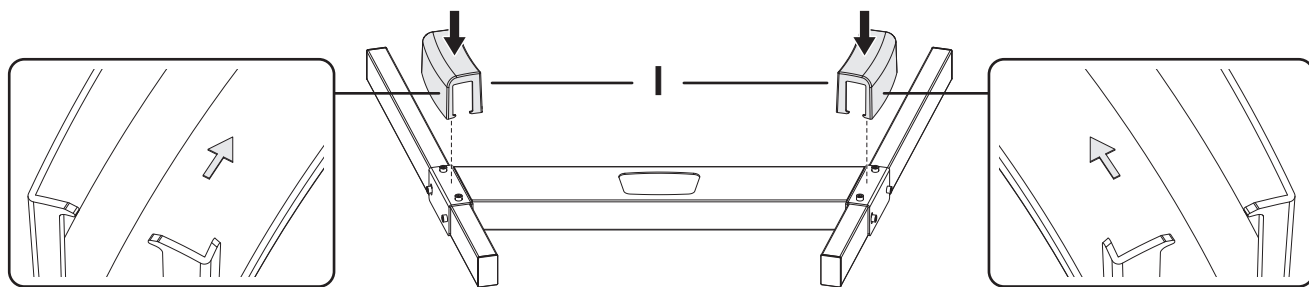


- 下図を参考に、上記で組立てた土台の左右に▼土台用化粧カバー (I) を取付けます。
- 向きに注意して、化粧カバーを手で少し開きながらはめ込むと取付けやすいです。



化粧カバーは割れやすいので、無理に広げたり力を加えないでください。

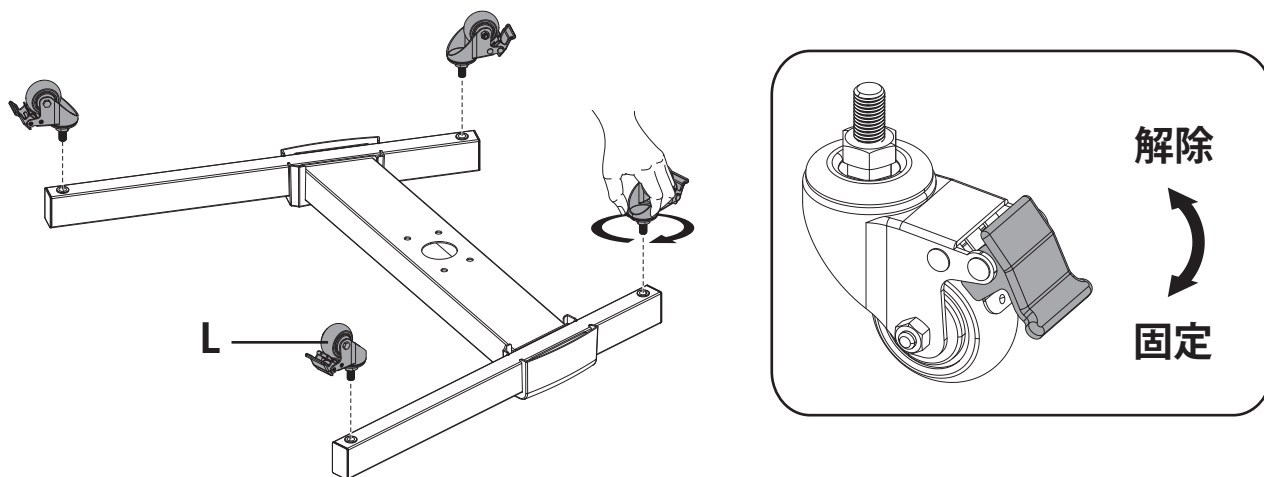
化粧カバー裏側の矢印が、土台が広く開いている方向に向くように取付ける



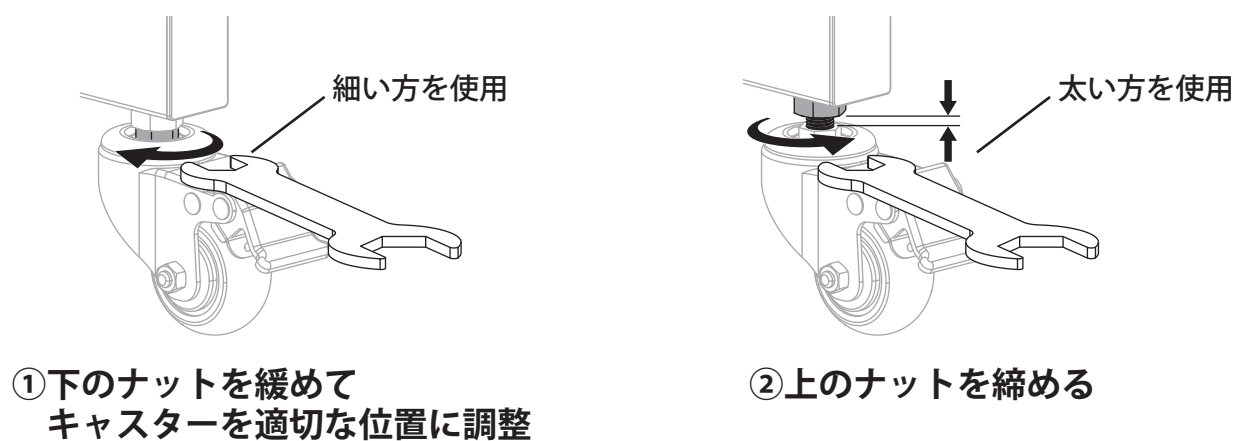
【2. キャスターを取付ける】

- 下図を参考に、土台の4か所に▼キャスター(L)を手で取付けます。必ずキャスターを固定した状態で取付けてください。
- キャスターが地面に届かない場合は、下図を参考に上下のナットを▼スパナ(V)で調節します。

キャスターを固定した状態で取付ける

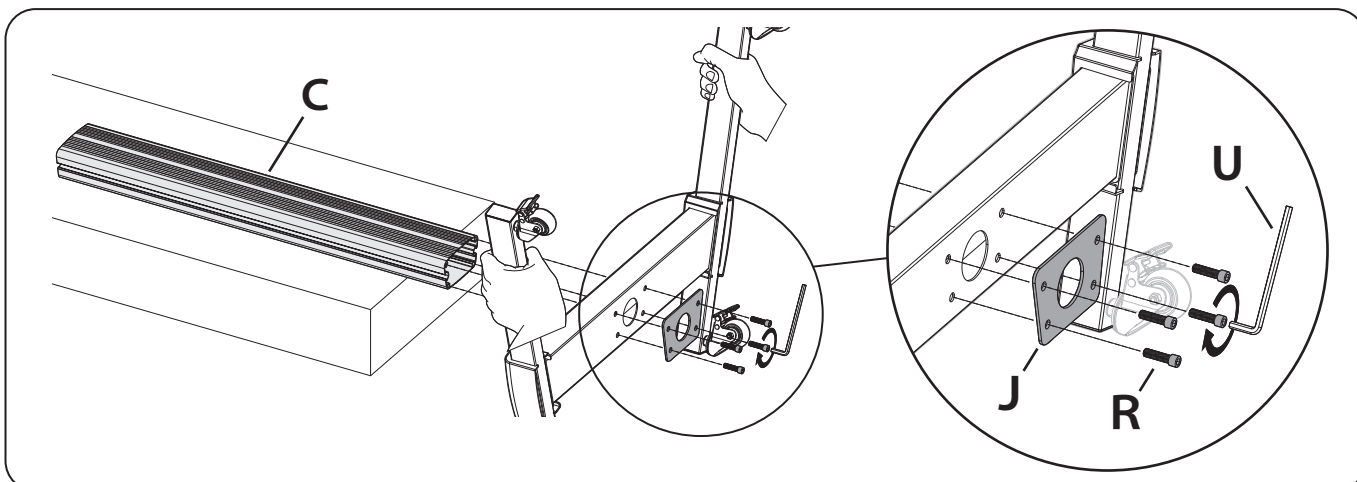


キャスターが地面に届かない場合



【3. 土台と支柱を組立てる】

- 下図を参考に、組立てた土台を横に倒して持ち、▼支柱(下)(C)を取付けます。
- ▼土台/支柱固定用プレート(J)を間にはさみ、▼6mm六角レンチ(U)を使用して▼M8×30ボルト(R)で取付けてください。



【4. 棚板を取付ける】

- 下図左上を参考に、▼棚板 (F) の 4 箇所 のネジを、棚板本体とナットプレート の隙間が 4mm 程度になるまで▼5mm 六角レンチ (T) を使用して緩めます。
- 【3.】で組立てたテレビスタンド本体を縦に起こし、支柱上部のくぼみに▼棚板 (F) のナットプレートをはめ込み、取付けたい高さに棚板の位置を調節し、▼棚板 (F) の 4 箇所 のネジを再度しっかりと締めて固定します。



注意



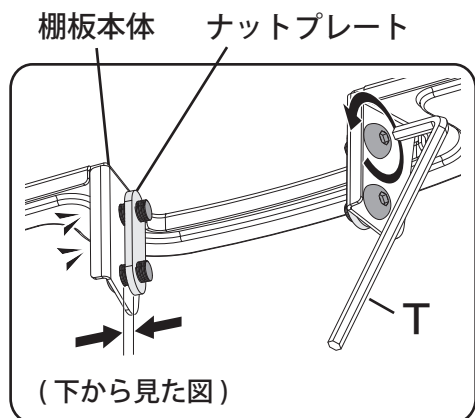
ネジを緩めた状態で棚板から手を離さないでください。棚板が落下して大変危険です。



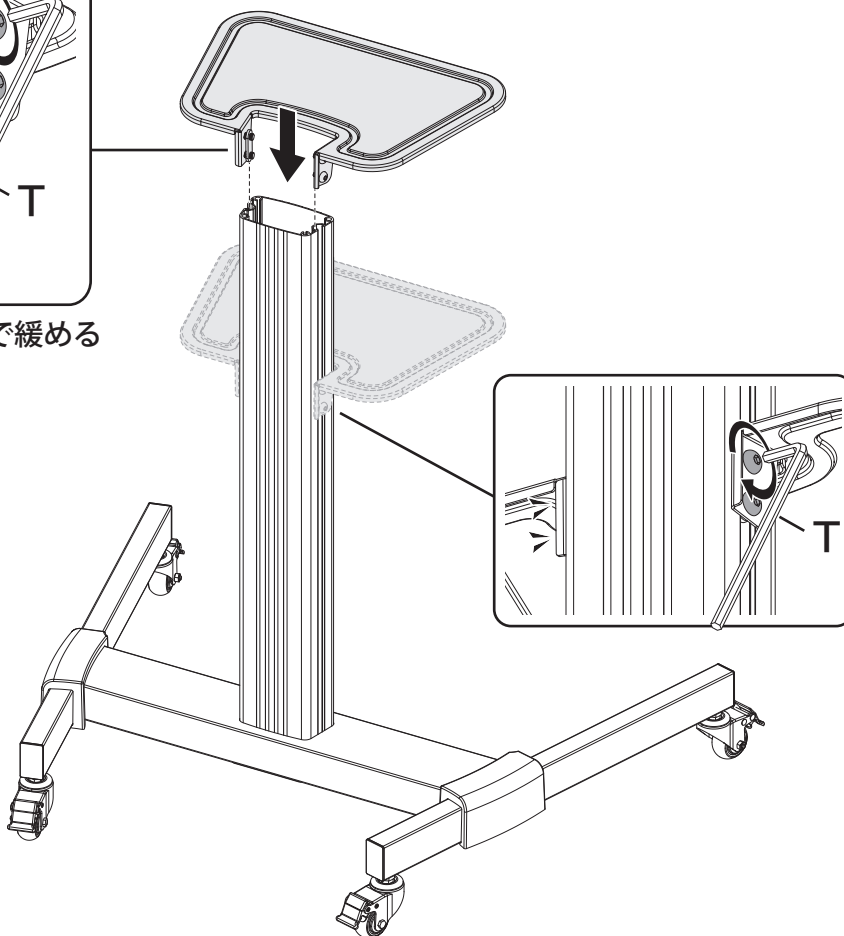
テレビを縦向きに設置する際や、テレビの大きさによってはテレビを取付ける際にテレビが棚板に干渉する恐れがあります。



一度取付けた後に棚板の高さを調節する場合も、ネジを少しずつ緩めて移動させてください。最後まで外してしまうと内側のナットプレートが落下し、前の工程から組立て直す必要が生じる場合があります。



4mm 程度 の隙間ができるまで緩める



【5. 支柱を取付ける】

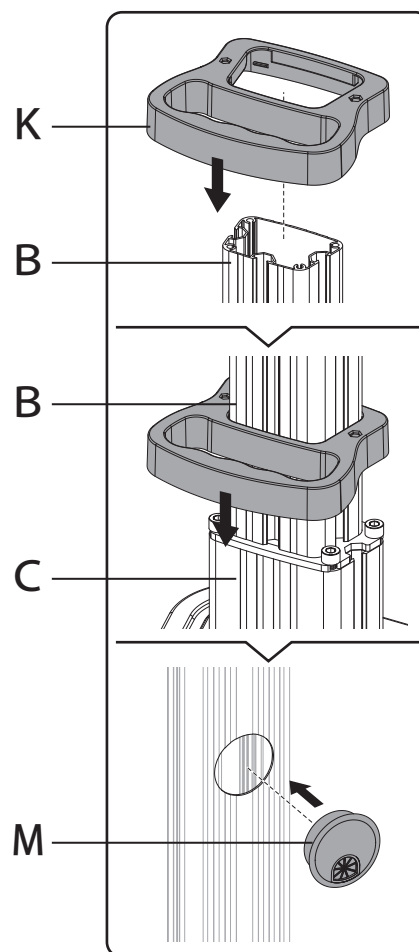
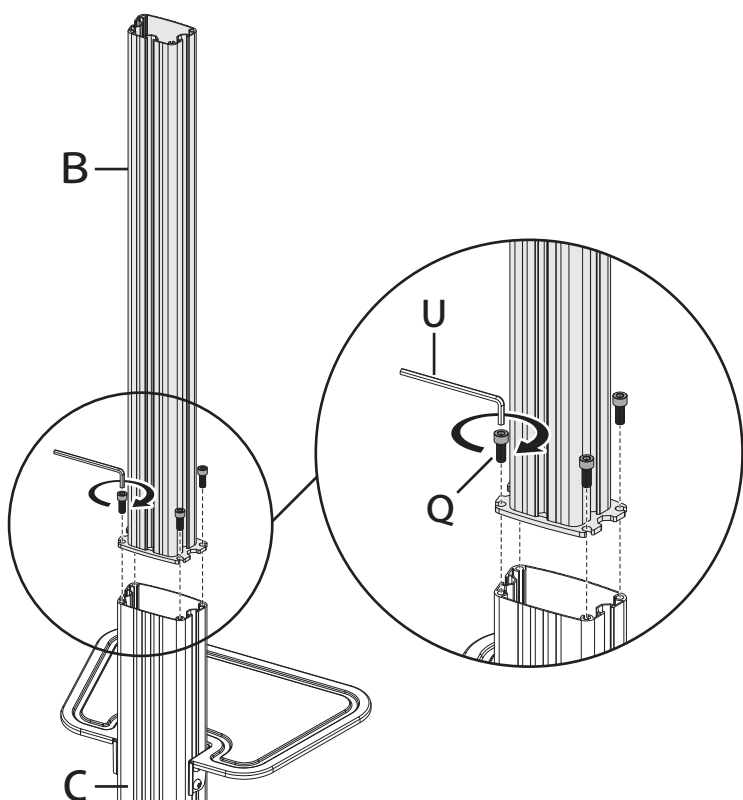
- 下図左を参考に、テレビスタンド本体に▼支柱(上)(B)を取付けます。▼6mm 六角レンチ (U) を使用して▼M8x20 ボルト (Q) で4箇所固定してください。
- 支柱を取付けたら、下図右を参考に、▼移動用取っ手 (K) と▼配線用キャップ (M) を取付けます。



注意



取付ける際は▼支柱(上)(B)から手を離さないでください。転倒する恐れがあり大変危険です。



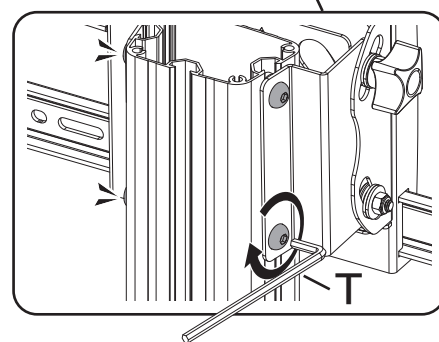
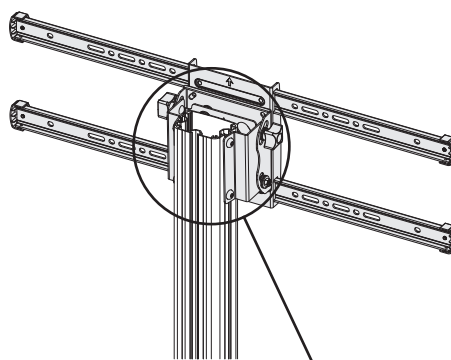
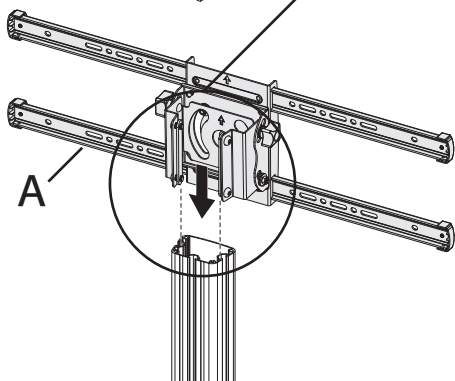
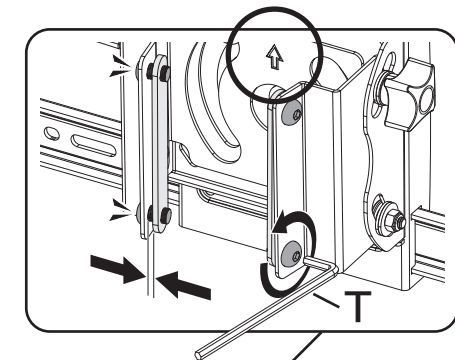
【6. テレビ側プレートを取付ける】

- 下図左を参考に、▼テレビ側プレート (A) の4箇所を、テレビ側プレート本体とナットプレートとの隙間が4mm程度になるまで▼5mm六角レンチ (T) を使用して緩めます。
- 下図中央を参考に、支柱上部のくぼみに▼テレビ側プレート (A) のナットプレートをはめ込み、取付けたい高さに調節し、▼テレビ側プレート (A) の4箇所を再度しっかりと締めて固定します。
- 支柱を取付けたら、下図右を参考に、▼支柱用化粧カバー (H) を支柱の上部に取り付けます。

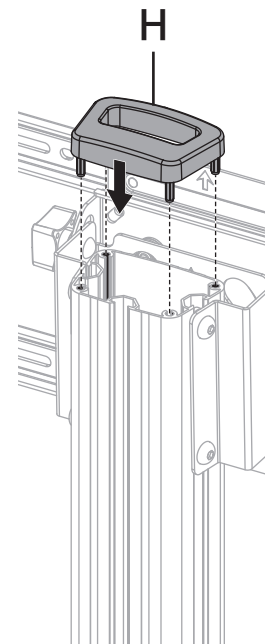
！ 注意

- ！ 高さのある作業なので、取付けの際には十分注意して行ってください。
- ！ テレビの重さがかかる箇所なので、▼テレビ側プレート (A) の4箇所のネジは必ずしっかりと締めて固定してください。
- ！ 化粧カバーは割れやすいので、無理に広げたり力を加えないでください。
- ！ 最後まで取付けた後にテレビの高さを変更する場合は、必ずテレビを取外した状態で行ってください。
- ！ 一度取付けた後にテレビ側プレートの高さを調節する場合も、ネジを少しずつ緩めて移動させてください。最後まで外してしまうと内側のナットプレートが落下し、前の工程から組立て直す必要が生じる場合があります。

4mm程度の間隔ができるまで緩め、
矢印上方向が上になる向きではめ込む



取付けたい高さに調節し、
ネジをしっかりと締める



Step 4. テレビ側プレートにブラケットを引っ掛けて固定する



注意



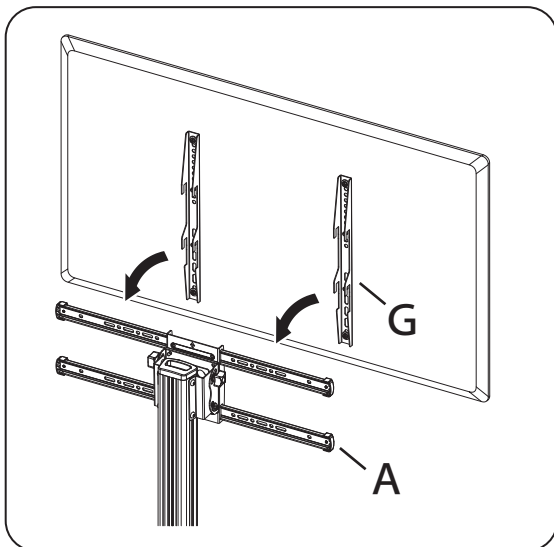
この項目での作業は、テレビの大きさや重量によっては大変困難な作業となる場合がございますので、無理に1人で作業を行わずに2人以上での取付け作業を行ってください。



無理な作業による作業者の負傷や、テレビや金具などの破損・損傷などについては弊社では一切の責任を負えませんので、安全に作業を行うようにしてください。

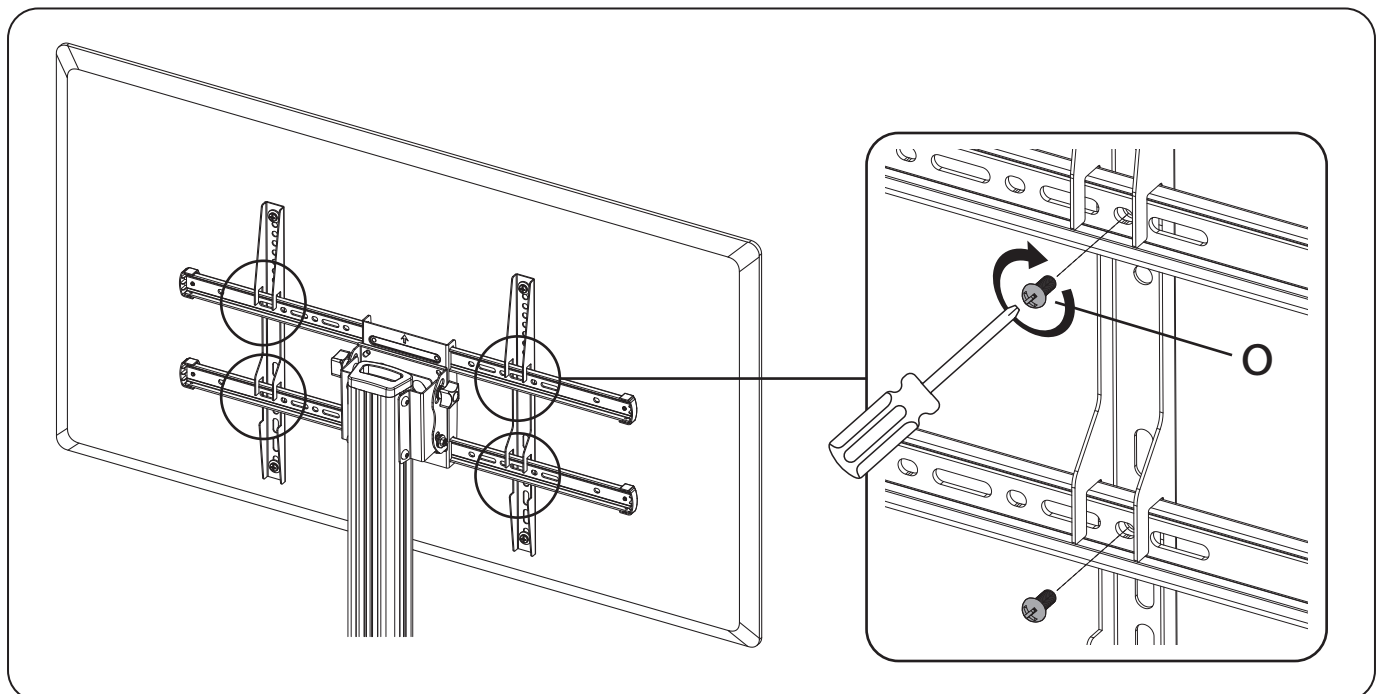
【1. テレビ側プレートにブラケットを引っ掛ける】

- 下図を参考に、Step. 2でテレビ裏に取付けた ▼ ブラケット (G) の引っ掛ける部分を、▼ テレビ側プレート (A) に上から引っ掛けます。



【2. テレビ側プレートにブラケットを固定する】

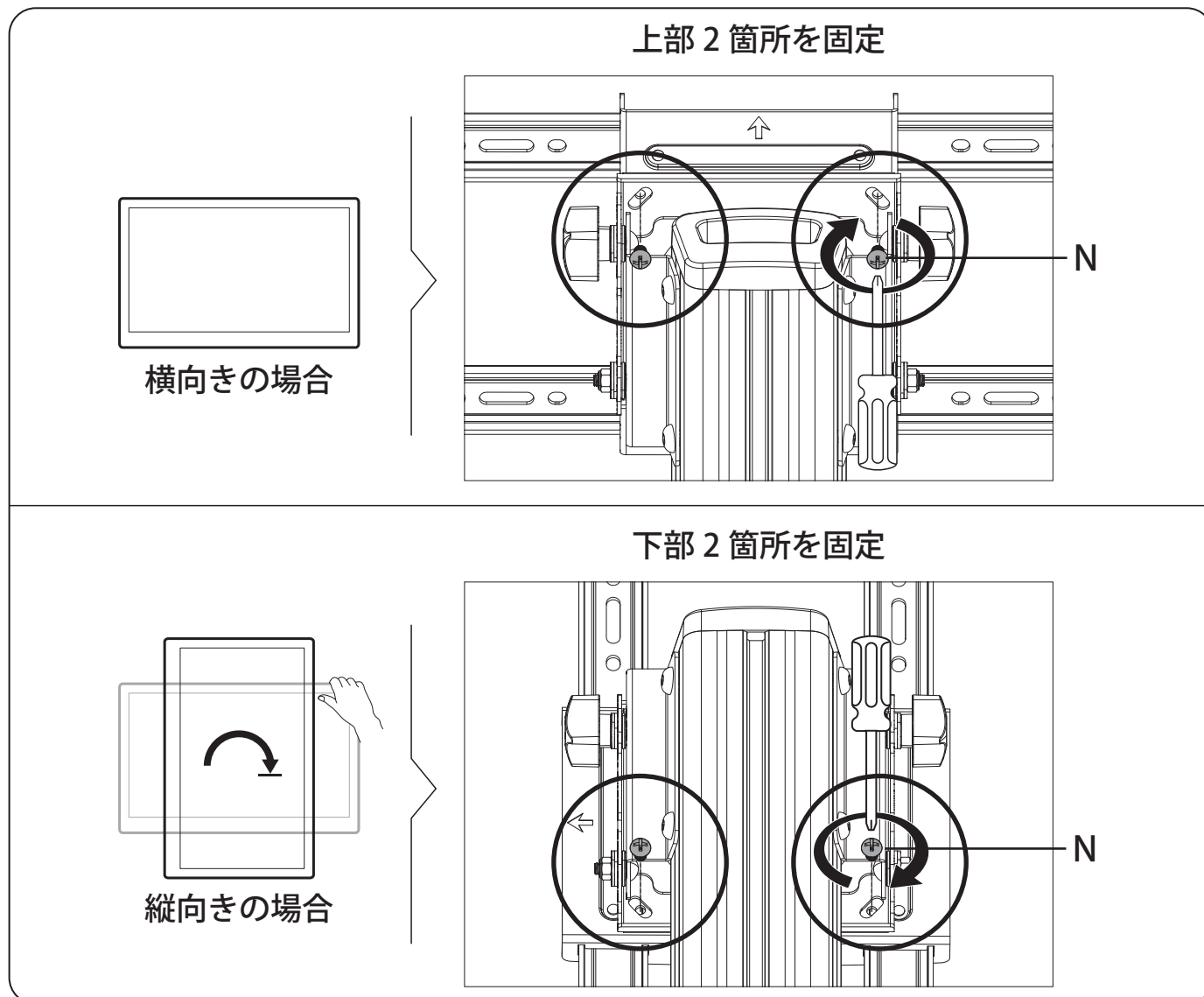
- ブラケットが2本ともしっかりと引っ掛かっているのを確認できたら、プラスドライバーで ▼ M6 x 12 ボルト (O) を締めてテレビ側ブラケットが動かない様に固定します。



Step 5. テレビの向き・上下角度を調節して固定する

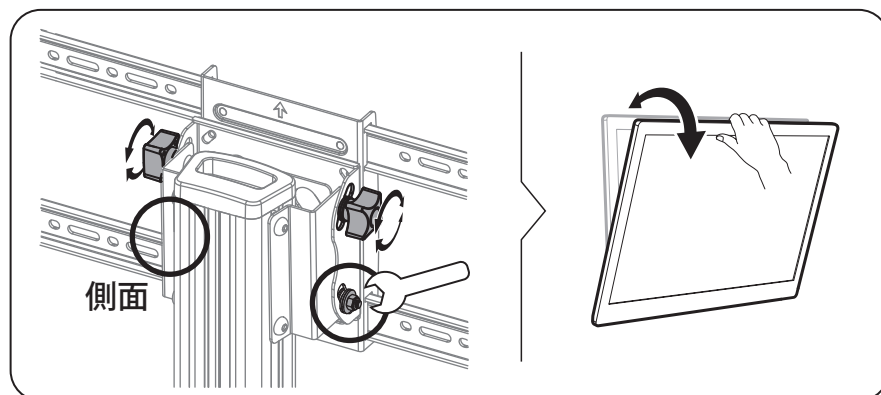
【1. テレビを横向き / 縦向きに固定する】

- テレビを縦向きにする場合、右に 90 度回転が可能です。手でゆっくりと回転させてください。
- 下図を参考に、横向きの場合は上部 2 箇所、縦向きの場合は下部 2 箇所に▼M6 x 8 ボルト (N) をプラスドライバーでしっかりと締めて向きを固定します。



【2. テレビの上下傾き角度を調節する】

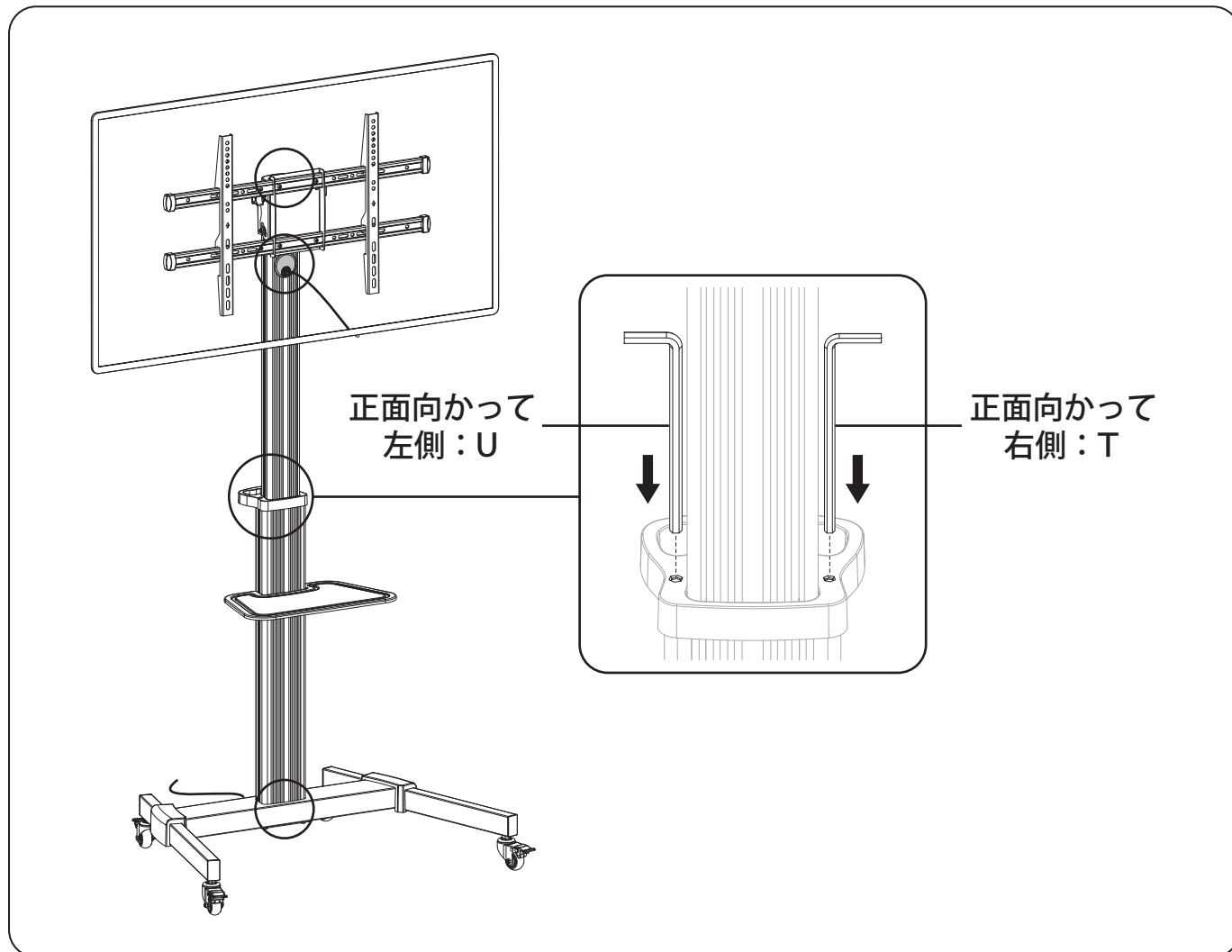
- 左右のノブを緩めることで、テレビの上下角度調節が可能です。調節が完了したら、ノブを締めて必ず再度固定してください。
- ノブを緩めてもテレビを動かすのが困難な場合は、お手持ちのスパナを使用して下部のナット 2 箇所を少し緩めてください。調節が完了したら、ナットをしっかりと締めて必ず再度固定してください。



Step 6. テレビの配線、六角レンチを収納する

【1. テレビの配線、六角レンチを収納する】

- テレビスタンド上部、配線用キャップ部、テレビスタンド下部の3か所に配線用の穴が開いているので、テレビ裏の配線を収納することができます。
- ▼移動用取っ手 (K) の左右に六角レンチを収納することができます。正面向かって左側に▼6mm六角レンチ (U)、右側に▼5mm六角レンチ (T) を上から差し込んで収納してください。



Step 7. 最終確認

- ✓ 各取付け部分およびボルトやネジ・ナットの緩み、ガタつきがないかを確認してください。緩みが確認できた際は増し締めをしっかりと行ってください。少しでもガタつきや、違和感があった際には取付けを中止してください。また、この確認作業は定期的に（3ヶ月～半年に1回程度）実施し、問題なく使用できていることを確認してください。
- ✓ 経年使用による落下が無いように注意をして使用してください。

免責事項

- 本取扱説明書に記載されている警告・注意事項や禁止事項を遵守しない不適切な使用、取り付け不備、お客様による商品の改造などによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失、壁面のネジ穴跡や変色など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本取扱説明書の内容は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

エモーションズ株式会社

〒214-0032

神奈川県川崎市多摩区柵形 2-1-17 岩本ビル 4F

TEL : 044-455-4728

MAIL : info@emotions.co.jp